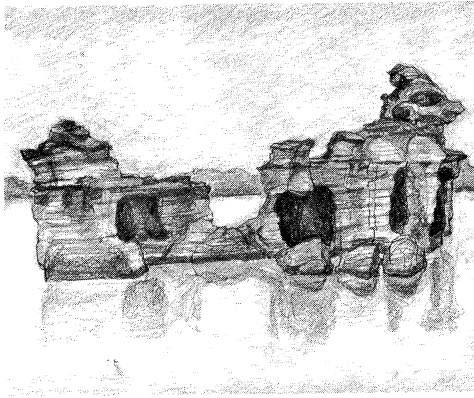


教育福島

昭和50年 6 月号



表紙絵説明

松川浦県立公園

(県立公園をたずねて 2)

文字島

浦つりや潮干狩でにぎわう松川浦の南の端近く、ドーヴァーを思わせる白い島が浮かんでいる。文字島である。

明治の中ごろまで、この島の周囲一帯は広大な塩田で、相馬藩にとっては大きな財源だった。塩作りの人々が岩がちな土地をうまく利用して住み、火事を百年も出さなかったという記録が残っている。その後、河口の変化や港の工事のために塩田も潮をかぶり、塩をためた穴のある文字島だけが昔をしのばせてくれる。しかしこの島も今は、侵食が激しく半ば崩れかかって、村の古老を嘆かせている。

(県立相馬女子高等学校教諭
志賀達次)

◇ も く じ ◇

表紙題字 福島県教育長 三本杉 國雄

グラビア	-----	2
表紙の説明	-----	4
巻頭言	-----平山 正秋-----	5

特 集

特集の趣旨	-----古関 富男-----	6
教材の精選, 基本的な考え方	-----長谷川寿郎-----	7
教材の精選と指導の重点化の観点と方法	-----丑込 幸男-----	10
各教科における教材精選の進め方	-----	13

教育随想

ふれあい

{ 橋本政一・斎藤幹夫・国分長次・大越智恵子 浜野洋子・桑名完爾・三浦静子・安齋 保 }	-----	31
---	-------	----

わが市町村の生がい教育	-----飯野町・岩瀬村・猪苗代町・南郷村-----	39
教育資料	-----昭和50年度福島県公立高等学校入学者選抜の結果について-----	43
本県の文化財	-----木造薬師如来座像一軀-----	44
学校紹介	-----須賀川高校・若松女子高校・磐城女子高校-----	45